

日本青年会議所 建設部会  
2019年度 副部会長 所信

副部会長（近畿・中国・四国地区担当） 平尾 道哉

東京オリンピックを来年に控えた2019年。1989年1月8日くしくも昭和天皇が崩御された翌日から始まった元号である平成が今上天皇の退位をもって終わりをづけ、新たな天皇とともに新たな元号が始まる2019。先輩諸兄から託されてきたおもいを、共感しあえる仲間とともに我々、建設部会も新たな一步を踏み出します。深く考えを巡らせ捉えた目的を見失うことなく突き進む、邁進という新たなスローガンとともに。

業種部会を通して結びついた繋がりは、どんな職種であれ青年会議所という枠の中であっても極めて稀なケースであり部会綱領の中にあるように「ビジネスを中心とした」生業（なりわい）に深く根差した部分が大きいように感じます。青年会議所という大枠にさえ当てはまるのが難しい出会いの中で、更に局地的な部分で構成される業種・業態を細分化した枠に収まったからこそビジネスに直結出来る関係を生み、より深い友情が形成されていくと私は信じております。日本青年会議所、本会においてタブー視され全面に押し出すことができなかつたビジネス色が、本年は経済の充実と言う新たな指標ともに実施されようとしております。その先駆けともいえるべく我々が、53年目というしっかりした基盤のもと、建設部会だからこそその環境をフルに活用した事業を展開してまいります。多くの先輩諸兄、現役メンバーの皆さまを動員することだけではなく率先して行動していただけるような設えを盛り込んでまいります。そして昨年3月研修会では大変お世話になりました広島で全国部会員大会という大きな担いを頂戴しましたことを大切な縁と置き換え、広島の方々とともに精一杯務めさせていただきます。

結びになりますが私自身、建設業と直接関係する生業ではございません。しかしながら建設部会の懐は大きく、本当に温かく迎え入れていただけたことに感謝するとともに今日までに築いた繋がりをより強固なものへと進化させ1年間、事業構築に邁進していきます。